

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		児童発達支援・放課後デイサービス ポップ水沢教室						利用児童数	1名	回答数	1名
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。				1					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	1								
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。				1					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。				1					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1								
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	1								
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1								
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1								
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1								
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	1								
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。				1					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1								
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1								
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。				1					
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	1								
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1								
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1								
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。				1					
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。				1					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1								
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。				1					
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1								
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1								
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。				1					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1								
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1								
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	1								
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。			1						
	29	事業所の支援に満足していますか。	1								

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス ポップ水沢教室				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	6	・もっと広いほうが良い ・少し狭いが、遊び等から場所を工夫している。	・広さは適切ではありませんが、空間を工夫して療育スペースと遊ぶスペースを今後作ります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	6	・職員が手薄な時がある	・職員不足の解消として現在求人をかけております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	4		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	3		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	2	・日頃からコミュニケーションを取り業務改善に繋げている。 ・定期的に会議を設けている。	・今後も職員間でのコミュニケーションを取り、定期的な会議を設け業務改善に業務改善に繋がります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	5		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	3	・事業所内外への研修参加が少ない。	・業務改善を目標とし、今後は定期的に開催されている社外の研修も取り入れていけるよう努めます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	2		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	1		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	3		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	4	・支援目標を知らず、療育している人がいる。	・定期的に児童のカンファレンスを含め、個別支援計画書の支援内容の共有をします。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	4		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	5	・具体的な支援内容を説明すると良い。 ・ガイドラインを把握していない。	・具体的な支援計画内容に関してはカンファレンスを含め共有します。 ・ガイドラインに関しては職員の会議内で定期的にご説明させていただきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	3		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	3		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	3	・理解できている人は支援出来ている。	・今後は児童のカンファレンスを行い指導してまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	2	・朝礼で行われている。	・今後も継続して行います。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	4		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	2	・連絡帳や職員用ノートに項目ごとに記入したり、口頭で情報伝達共有をしている。	・児童の連絡帳・職員用ノートに記録し、翌日の朝礼で申し送りを行っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	2		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	2		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	2		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	3		
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	3	・全ての利用者とその関係機関と連携していく必要がある。	・地域又は関係機関との連携が出来ていない部分は今後協議の上で密接できるように努めます。
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	7	1	・ノートや連絡帳で連絡を取り合っている。	・今後も学校での対応時には、送迎での引き渡し時や電話での対応で常に情報共有を行います。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	5		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。	4	4		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	5		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	7	・機会はありません。地域行事がある際には検討していきたい。	・地域との関わりがまだ整備されていない状態なので今後は児童クラブや児童館などの交流を繋げる機会を作ります。
	33	(自立支援)協議会等積極的に参加しているか。	4	4	・今後参加していく必要がある。	・今後は地域の協議会には積極的に参加していくよう努めます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	3	・連絡帳に記載したり、受け渡しの際に当日の様子を報告している。	・当日の様子を連絡帳に記載するだけではなく、送迎時の引き渡し時には、必ず1日の様子や出来事を伝えるよう努めます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	6	・今後行っていく必要がある。	・現在はモニタリングや事業所での面談を中心にしているため、今後は家族支援プログラムを取り入れた支援をしてまいります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	3		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	2		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	1		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	1	定期的な面談を行っている。	・今後も引き続き定期的な面談を行います。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	7	・保護者同士の交流の場がない。今後機会を設けると良い。 ・現在保護者会は設けていない。	・今後は保護者会や保護者様が参加できるような交流会などを計画していくように努めます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	2		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	4		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1	・訓練の実施・マニュアルの定期的見直しが必要である。	・今後も引き続き、訓練の実施、マニュアルも見直しを実施します。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1	・災害訓練は行っている。	・安全対策委員会を設置し、発生を想定した訓練を整備していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	1		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	3	・児童のアレルギー一覧表は作成されている。	・今後もアレルギー表示を徹底し、変更点がある場合には迅速に対応し情報共有をします。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	3	・今後計画立案、研修訓練など行っていく必要がある。	・安全管理委員会を設置し必要な研修や訓練を定期的に行えるように整備します。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	5		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	1	・職員会議で検討を行っている。	事業所内でのヒヤリハットは常に共有しています。再発防止に向けての会議や研修を今後も強化し再発防止を防ぐよう努めます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	2		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	3			

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ポップ水沢教室
------	---------------------------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	4	・プレイルームが20畳の広さがあるので棚を仕切り勉強・運動と分けている。 ・大人数の日に廊下で静かに過ごすように机が配置されている。	・今後は支援室を工夫して、児童が過ごしやすい環境を整えます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	5	・配車が見守り人数・職員の適切な配置が必要である。	・今後も職員の採用を行い、配置人数が不足しないように徹底します。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	・特性に応じ、落ち着けるスペースの確保、情報伝達のため、連絡手段の設置が必要である。	・支援室とは別に落ち着けるスペースは確保してしますので継続して利用します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・毎日の消毒作業・清掃などによって清潔が保たれている。	・今後も引き続き消毒・清掃を行ってまいります。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1		
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	4	・計画や目標に根拠を持ち、実行していく必要がある。 ・朝会で振り返りの時間がない。	・今後は職員間での会議等で業務改善など提案を実施します。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	2	・個別の要望には応えていたが、業務改善に繋げていく必要がある。	・引き続き、保護者との面談を定期的に行い業務改善に努めます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	3	・日頃から職員同士コミュニケーションを取り、業務改善に繋げている。	・継続して実施します。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	6	・今後、外部からの指摘指導のもと、改善していく必要がある。	・外部研修を今後取り入れていきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	6	2	・法人内での研修を行う必要がある。 ・レジュメを作成し研修している。	・現状月に1度は様々な分野での研修を行っておりますので継続して実施します。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	2	・個別の支援計画や本人の成長・興味に合わせて支援を考えられている。 ・記録は取れているが問題行動に対し、検証改善に繋がっていない。	・今後も継続し、支援プログラムに沿った支援を実施します。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0		
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	3	・職員会議・朝会で子どもの様子・保護者とのやりとりが共有される時間が設けられていた。	今後も検討会議を設け、実施します。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	3	・回覧等で共有がある	引き続き、職員間での情報共有を徹底します。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	4	・標準化されたツールやアセスメントが行われない為改善の必要がある。	・職員間での情報共有を徹底し、児童の状況把握・理解を会議等で議論し改善します。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	4		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	3	・月に個人が立案を立てている。	・今後も引き続き実施します。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	4	・季節の制作以外は同じプログラムが行う予定とされている。	・今後も活動計画を工夫し支援します。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	3	・児童の人数が多く集団活動が難しい現状。	・集団活動の際は、今後児童を分散し、支援計画・5領域に沿った支援を提供します。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	2	・朝礼や職員会議で共有され、役割分担されている。	・今後も引き続き実施します。
	21 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	5		
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	2	・連絡帳の記入や職員ノートに項目ごとに記入したり情報共有をしている。	・今後も引き続き支援の検証・改善を実施します。
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	3		
	機関や保護者との連携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	3	
25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		5	3		
26 併用利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		6	2	・必要がある利用者とは幼稚園と連携し、情報共有をしている。	・関係機関との情報共有を徹底し、今後も連携を実施します。
27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		3	5		
28 (28～30は、センターのみ回答)					
地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。					
29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
30 (自立支援)協議会なども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
31 (31は、事業所のみ回答)					
地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		1	7		
32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		0	8		
33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。		7	1	・連絡帳に記載し、送迎時に当日の様子を説明している。	・引き続き実施します。
34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2	6		
保護者への説明等		35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	2	面談の際に行っている。
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	1	・定期的な保護者との面談を行っている。	・今後も半年に1回以上の面談を実施します。
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	1	・支援内容の説明・保護者の同意のサインを貰っている。	・モニタリングの際に個別支援計画の説明を実施し、同意を得てサインを頂いています。
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	2	・定期的な面談を行っている。	・モニタリング同様、保護者からの要望を踏まえ継続的に面談を実施しています。
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	7	・保護者同士の交流の機会を設けること、活動の支援が必要である。	・現状、保護者会などの交流が実施されていないが、今後検討していきます。
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・組織で情報共有し、保護者の申し入れについて迅速に対応している。	・職員間での情報共有を徹底し、今後も保護者への対応を迅速に対応していきます。
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	1	・毎月の行事予定表の配布、連絡ツールの活用を行っている。	・引き続き、継続して実施します。
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	5		

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	2	・マニュアルの策定と職員への周知・訓練が必要である。	・マニュアルを策定し、情報共有を徹底し実施します。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1	・非常災害を想定した訓練が行われた。	・引き続き災害を想定した訓練を継続します。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	・保護者に服薬の確認を行っている。	・今後も服薬の確認を実施していきます。
	48	食物アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	3	・アレルギーのある利用者のリストアップを行っている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	4	・計画・訓練が必要である。	・今後も継続して対応します。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	4	・取組内容の作成・職員や保護者への周知が必要である。	・取組内容の情報共有を引き続き保護者との連携を図り支援します。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・職員会議で共有している。	・今後も継続して会議等で共有します。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	1	・研修機会の確保が必要である。	・研修は今後も継続的に実施します。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	3	・組織での決定周知、児童・保護者への事前説明が必要である。	・身体拘束の手順を職員間で共有し、保護者には情報共有を迅速に対応し実施します。

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ポップ水沢教室	利用児童数	30名	回収数	24名
------	---------------------------	-------	-----	-----	-----

	チェック項目	はい				どちらともいえない				いいえ				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1	3	4	・職員の数に足りず使いたいスペースを使用できない。 ・10人から定員20人になり狭くなったと感じる	・今後は職員の数も増やし、児童が過ごしやすい環境を整えるように努めます。							
	2	職員の配置数は適切だと思いますか。	12	6	0	6	・職員が全員で何人いるか把握していない ・十分配慮も行き届いていない ・何人必要で何人いるかわからない。	・職員の紹介を掲示し、事業所で職員が何人必要なのか今後ご説明していきます。							
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	4	1	5	・わかりやすいように工夫されているようなので、良いと思います。	・今後も児童が楽しく過ごせる環境を整備していくように努めます。							
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	3	2	4	・常にリラックス出来る空間であると思われる。 ・人数がごちゃごちゃしている印象がある	・児童が安心して過ごせる場所の提供と療育室内を遊ぶ場所と療育できる場所を適切に分けて支援します。							
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	6	1	1	・一部の職員は特性を理解してくれていますが、共通認識がされていないと思います。	・職員会議内で児童の特性などの理解を含めたカンファレンスを行うように指導します。							
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	5	0	2	・安心した提供内容に満足しています。	・今後も楽しい活動を提供していけるように努めます。							
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	3	0	1	・心配事にもご理解されていると思います。	・今後も保護者と児童のニーズに合わせて個別支援計画書を作成してまいります。							
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	4	0	1	・本人及び家族の方にまで配慮されており、安全かつ安心しております。	・引き続き個別支援計画書通りの支援を行い児童の成長をモニタリング及び送迎時にお伝えしてまいります。							
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	3	0	2	・計画書の説明もしてくれているので、計画書に沿った支援が行われていると思う。 ・具体的な支援が行われているか、細かなところはわからない。	・支援については定期的な面談も含め、療育内容や支援方法をお伝えしていきます。							
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	3	0	2	・子供に合った工夫がされている。	・児童が楽しく活動に参加出来るように、今後も工夫を重ね支援してまいります。							
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	2	4	11	・機会があれば希望します。今は十分満足です。								
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	1	1	0	・説明があり、理解しています。	・今後も不明な点は随時、ご説明させていただきます。							
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	1	0	1	・支援内容説明、十分理解しております。 ・面談の時などに説明されています。	・モニタリングを含め、定期的に面談を設けてまいります。							
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会が行われていますか。	9	3	3	9	・子どもの支援情報を事務所側の職員が提供しておりますので安心しております。	・現状面談などの支援は出来ておりましたが、今後は家族等でも参加出来るプログラムを計画してまいります。							
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	19	3	0	2	・常に情報交換を共有しているため、理解しています。 ・送迎の時などに今日の様子などを教えてもらっている	・引き続き、送迎時などで児童の様子などを説明してまいります。							
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	3	1	1	・定期的に、十分支援されています。	・引き続き、面談及び送迎時の助言なども含め支援します。							
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	3	1	3	・職員によっては共感的に支援をしていない人も思う。	・職員間での情報共有を必ず行い、支援の方向性を明確にし支援します。							
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	3	6	12	・機会があれば活動に参加したいと思います。 ・もう少し何かイベント等が今後増えれば、交流の機会等が増えるのがいいかと思えます。 ・特になくてもいいかと思えます。	・現在、保護者会などの開催が出来ていない状態でありましたので機会を設け、開催できるように努めます。							
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	6	0	5	・連絡帳に記入した内容が相談としてとらえられない時がある気がします。 ・相談等が常に共有出来、安心してあり、相談後の配慮も十分に適切な配慮に感謝しております。	・今後は保護者様からのご相談には迅速に対応し、面談を設け適切に対応します。							
	20	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	3	0	3	・常に情報伝達しておりますので、職員の方も安心されていると思います。	・常に情報共有を徹底し、今後も保護者様及び児童のニーズに合わせて楽しく過ごせる施設作りを整備します。							
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	3	2	9	・活動の様子をもう少し見てみたい。 ・色んな情報による共有手段に常に新しい情報を受けております。	・今後も定期的に情報発信の為に行事予定などの通信を作成し情報提供を行います。							
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	1	0	4	・十分配慮されていると思います。	・個人情報の取り扱いには、職員の指導を定期的な研修を行い、漏洩がないように徹底します。								
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	5	0	11	・これらに対応していくのではないかと思います。	・今後は事業所内のマニュアルを面談時にご説明し、定期的な防災訓練を行い事業所内の通信でご報告させていただきます。							
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	5	0	12	・色んな状況にも対応できる様、マニュアルに周知徹底されていると思います。 ・行われているかわかりません。 ・地震も多いので対応とあると良い。	・上記の内容を含め、定期的に災害・防災訓練を行い事業所内の通信でご報告させていただきます。							
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	7	0	7	・十分配慮しています。	・今後も支援の際は、安全確保を徹底し支援します。							
26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	4	0	6	・何かあっても連絡は万全である為、説明には理解しています。	ように								
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19	4	1	0	・子どもの人数が多くて、一緒が嫌だという日がある。 ・子どもが安心して通所しております。	・今後も児童が安心して通所できるように支援します。							
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	6	1	0	・常に楽しみと聞いております。 ・行きたくないという日が増えました。 ・人数が増えたことで、疲れたという日が増えた。 ・毎日楽しみにしています。 ・入所してもうすぐ1年、入所時から色々変更があり戸惑いがあります。	・児童が楽しいと思えるような活動内容を職員間計画してまいります。							
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	6	2	1	・もう少し具体的な説明等があると親切な感じました。 ・預かってもらえて助かります。 ・満足しています。ありがとうございます。 ・支援には満足していますが、職員の対応に不満な部分があります。	・これからも保護者様及び児童のニーズに応え、満足して頂けるような事業所作りを努めていきます。							